

目 次

はじめに

I 提 言	1
○ 現庁舎の現状認識	1
1 県庁舎の整備方法	2
2 県庁舎の建設場所	2
3 県庁舎のあるべき姿と備えるべき機能	4
4 県庁舎に必要とされる規模	6
5 その他県庁舎整備に関し必要な事項	7
II 懇話会での検討状況	9
会議の開催状況	9
○ 委員からの意見	13
1 県庁舎整備の基本的な考え方	13
2 整備方針と建設場所	15
3 県庁舎のあるべき姿、規模、機能	20
4 その他の事項に関する意見	27
〔資 料〕	
資料1 長崎県県庁舎整備懇話会設置要綱	29
資料2 長崎県県庁舎整備懇話会委員名簿	30
資料3 諮問書	32
資料4 九州他県庁舎の状況調査結果（第2回会議）	33
〔懇話会に提出された資料〕	
○ 県からの提出資料	43
1 現庁舎が抱える課題	43
(1) 現庁舎が抱える課題① ～分散化・狭隘化・老朽化の進行～	43
(2) 現庁舎が抱える課題② ～防災機能の確保～	58
(3) 課題の検証	66

2	県庁舎の整備方法と建設場所	68
(1)	現庁舎の耐震改修	68
(2)	現在地での建替え	81
(3)	魚市跡地での建設	89
(4)	県央地域	102
3	県庁舎のあるべき姿、規模、機能	117
4	事業手法	131
5	その他	135
(1)	本県の財政状況	135
(2)	道州制の動向	140
(3)	県内公立学校の耐震化	145
(4)	江戸町の歴史	149
(5)	まちづくり	154
○	「県庁舎整備計画を考える会」からの代案	159